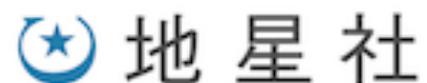


# 特定非営利活動法人 地星社

第11期 事業計画書

2022.4.1 - 2023.3.31



## 私たちが目指すもの(ビジョン)

私たちひとりひとりが地域づくり・社会づくりにかかわっていく社会の実現。

## そのために私たちがすること(ミッション)

社会をよりよくする活動を行っている人や組織を支援し、増やしていく。

## 活動において大事にしたい原則

### 1. 信頼の原則

人や組織には、社会を変える力が本来備わっていることを信じ、その力が活かされるよう後押しする。

### 2. 互敬の原則

人を大事にし、互いに敬意合う関係性を築く。

| 事業分野       | 事業／内容                     |
|------------|---------------------------|
| A 相談・個別支援  | 1. 相談・個別支援                |
|            | 2. 復興庁被災者支援コーディネート事業      |
|            | 3. 岩沼市市民活動サポートセンター活動支援業務  |
| B 人材育成     | 1. 地域ライター編集講座             |
|            | 2. いわぬま創生ラボ               |
| C その他      | 研修講師、各種会議委員等              |
| 組織運営に関する業務 | 理事会・総会等の会議、会計・税務、労務、会員管理等 |

- **ポスト復興の県域の中間支援に向けた実践と議論を進める。**
  - ポスト復興に向けた中間支援への一歩目として、2021年度から被災者支援コーディネート事業を4つの中間支援団体の連携により実施することができた。今年度は、各地域の支援団体ネットワーク等との協力関係をよりつくっていく。
- **地域に根差した取り組みを進める。**
  - 名取では名取市協働提案事業に採択され、地域ライター講座を実施した。また、岩沼ではいわぬま創生ラボのワークショップ実施に協力した。これらの事業などを通して、地域に関心を持ち、地域でなんらかの活動を始めようとする個人や団体とのつながりも生まれている。今年度は、こうした活動が具体化していくようサポートする。

組織内外の課題への主体的な取り組みを支援します。

## 事業の背景

震災後、新しく立ち上がった復興支援団体への個別支援の必要性を感じたことが、地星社をつくったきっかけの一つであり、設立当初から資金調達や法人運営、認定NPO法人取得などのテーマで継続的な個別支援を実施している。

このように、相談・個別支援は地星社の基本となる事業であり、現在は特に、地星社が依頼を受けて企画・実施する方法から、研修やワークショップをしながら支援先団体と一緒に課題解決について考える方法に変えて、団体の主体性を尊重するようにしている。

## 事業概要

### 目的

調査・計画づくり・評価等についての個別支援をすることで、組織基盤強化や課題解決を促進させる。

### 実施内容

依頼を受けて随時個別相談を実施。必要な場合は支援計画を立て、プロジェクトとして行う。

被災地で支援にあたる団体・機関の多様なニーズに対応します。

## 事業概要

### 事業目的

被災者が安定的でよりよい日常生活を送ることができるようになることを目指し、復興の主体である被災者や被災者支援に取り組む多様な担い手(自治体・支援組織・企業等)による活動の推進を総合的に支援する。

### 事業実施体制

本事業は、復興庁被災者支援総合交付金被災者支援総合事業の一環として行われ、宮城県では(一社)みやぎ連携復興センター・(特活)せんだい・みやぎNPOセンター、(特活)杜の伝言板ゆるる、地星社の4者の連携で事業を実施する。

## 事業内容

- ①巡回訪問による被災地域の社会課題・資源の把握及び整理
- ②被災地域の社会課題解決に向けたサポート
- ③協働体制構築に向けた各種ミーティングの開催
- ④復興・地域づくりに関する情報共有と情報発信

## 活動の方針

被災地域を4つのエリアに分け、エリアごとに地域を巡回するコーディネーターを配置する。各エリアにおいて、地域の中間支援組織やネットワーク組織とも連携を取りながら事業を実施する。また、エリアを超えて地域の課題やニーズについての情報を共有しながら、必要な支援をつなげられるようにする。

岩沼市で市民活動の総合相談を行います。

## 事業概要

### 事業目的

市民活動相談を通じて、岩沼市内で地域活動に取り組む市民・団体が増えることと、団体が地域活動の取り組みで成果を上げていけるよう支援することを目的とする。

### 事業実施体制

本事業は岩沼市からの委託で実施する。(特活) せんだい・みやぎNPOセンターも同事業を受託しており、岩沼市、せんだい・みやぎNPOセンターとも情報共有をしながら事業を実施していく。

## 実施内容

- ①市民活動の基本についての研修の開催
- ②市民活動相談の実施

## 今年度の方針

岩沼では、いわぬま創生ラボをきっかけとして新たな活動を始める個人・団体も生まれつつあり、そうした活動へのサポートにつなげる。

地域の魅力を伝えるフリーペーパーづくりを通して地域に関わる人材育成をしていきます。

## 事業概要

### 目的

地域活動に関心を持つ人たちが、地域の魅力や取り組みについて調べる・伝えるスキルを学び、実践する場をつくり、地域人材として活躍できるようにする。

### 実施内容

- ①地域ライター編集講座の実施（編集・取材・デザインの方法等）
- ②地域ライターによる地域の魅力の取材活動
- ③地域の魅力をフリーペーパーで発信

### 事業実施体制

名取市市民協働提案採択事業として、市と協働しながら実施する。

### その他

今年度の名取市協働提案事業とは別に、昨年度の地域ライター講座参加者らを中心に結成された「地域ライター部」の活動をサポートし、講座終了後の継続的な活動につなげる。

岩沼で地域づくりの活動を始めようとする人たちをサポートします。

## 事業概要

### 事業目的

岩沼市では、誰もが生きがいを持ち、健やかで生涯活躍できる地域づくりを目指して「あらゆる世代が世代を超えてつながりあう～岩沼市全世代が活躍できる地域社会づくりプロジェクト～」として、コミュニティ形成、維持、地域間連携事業を実施している。

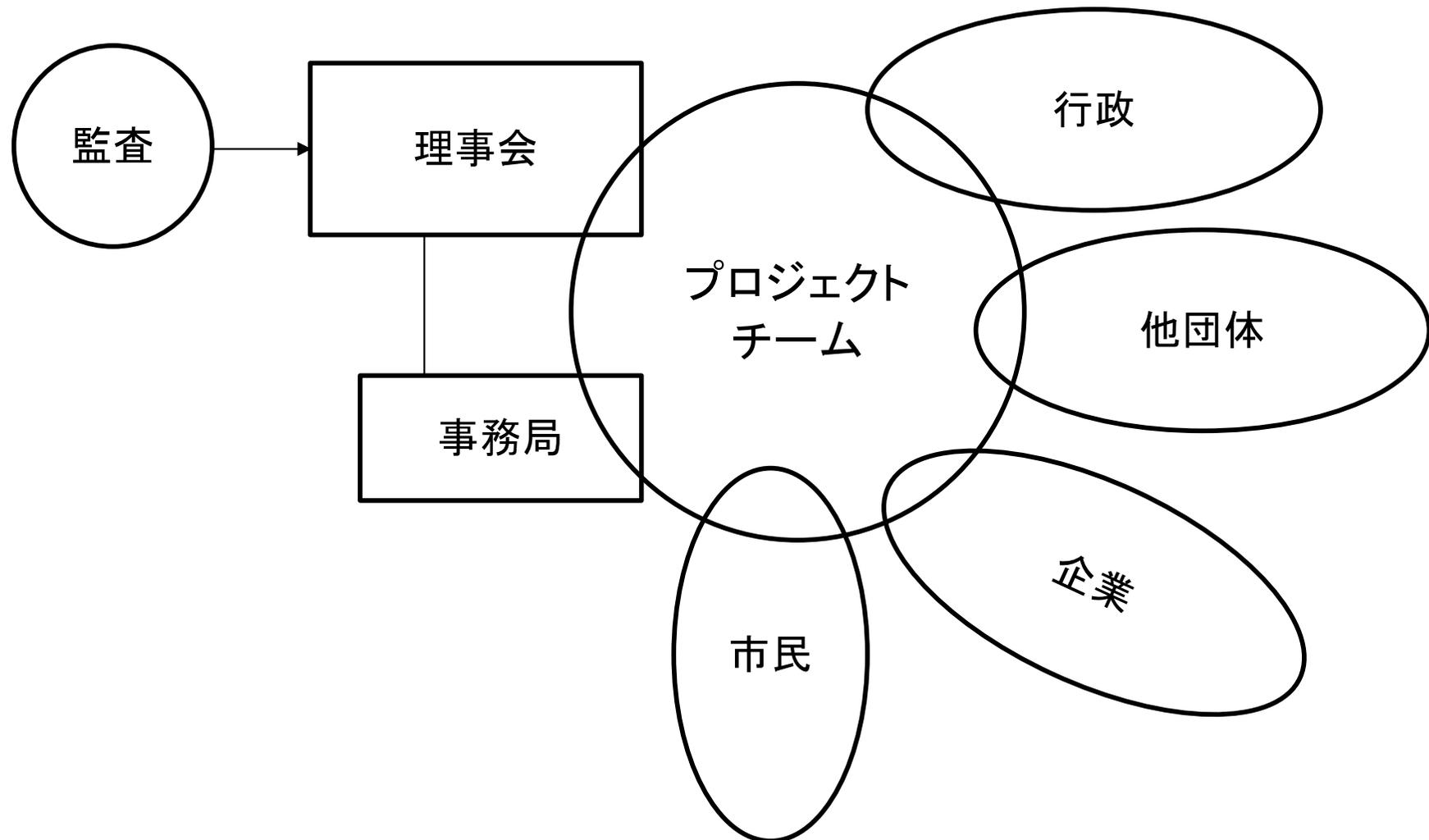
### 実施体制

岩沼市の委託を受けて、青年海外協力協会(JOCA 東北)が事業を実施している。JOCA東北が行う事業にファシリテーターなどの形で協力する。

### 中期ビジョンを策定する

新型コロナの発生や、自治体からの事業受託など、事業環境の変化が大きいため、中期ビジョンを策定し直す。昨年度は策定作業が進まなかったが、今年度内の策定を目指す。

中期ビジョンの策定は、事務局と理事の立ったプロジェクトチームをつくり実施する。



※プロジェクトチームは、中期ビジョンの作成のほか、各事業の実施において必要に応じて設置する。